



平成23年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年6月29日

上場会社名 アスカ株式会社
コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉本 篤哉
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 竹之内 敏昭

TEL 0566-36-7771

四半期報告書提出予定日 平成23年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年11月期第2四半期の連結業績(平成22年12月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年11月期第2四半期	7,314	△21.2	△28	—	22	△93.9	△14	—
22年11月期第2四半期	9,278	47.3	272	—	360	—	170	—

(注) 包括利益 23年11月期第2四半期 —百万円 (—%) 22年11月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年11月期第2四半期	△2.47	—
22年11月期第2四半期	29.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年11月期第2四半期	15,236	4,168	27.4	730.09
22年11月期	16,793	4,291	25.6	751.56

(参考) 自己資本 23年11月期第2四半期 4,168百万円 22年11月期 4,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年11月期	—	0.00	—	8.00	8.00
23年11月期	—	0.00	—	—	—
23年11月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成23年11月期の連結業績予想(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	△12.3	110	△68.3	180	△63.1	80	△69.9	14.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年11月期2Q	5,715,420 株	22年11月期	5,715,420 株
② 期末自己株式数	23年11月期2Q	5,736 株	22年11月期	5,736 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年11月期2Q	5,709,684 株	22年11月期2Q	5,709,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業務予想は本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とする海外経済の改善や個人消費の持ち直しや企業収益の改善がみられたものの、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、企業の生産活動の低下や消費の自粛、電力不足等、国内経済への影響は計り知れず今後の影響が懸念されております。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高73億1,414万円（前年同四半期比21.2%減）、営業損失は2,891万円（前年同四半期は2億7,247万円の利益）、経常損失は2,207万円（前年同四半期は3億6,041万円の利益）、四半期純損失は1,410万円（前年同四半期は1億7,000万円の利益）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

東日本大震災の影響により生産が一時ストップした結果、当事業の売上高は49億2,246万円（前年同四半期比27.1%減）となりました。

〔配電盤事業〕

新規得意先への受注拡大を積極的に展開しましたが、当事業の売上高は8億926万円（前年同四半期比4.6%減）となりました。

〔ロボットシステム事業〕

I T関連の制御システムが落ち込んだ結果、当事業の売上高は13億6,398万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。

〔その他〕

新入社員教育に関する受注活動を積極的に展開しましたが、当事業の売上高は2億1,842万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

第2四半期連結会計期間末の総資産は152億3,653万円で前連結会計年度末に比べ15億5,713万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、110億6,796万円で、前連結会計年度末に比べ14億3,452万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、41億6,857万円で、前連結会計年度末に比べ1億2,260万円の減少となりました。これは主に利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、27.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ225万円減少し、4億9,583万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、2億1,605万円（前第2四半期連結会計期間は8億9,305万円の獲得）となりました。これは主に売上債権が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2億1,567万円（前第2四半期連結会計期間は1億694万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は169万円（前第2四半期連結会計期間は5億6,848万円の使用）となりました。これは主に長期借入による収入が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成23年3月30日に公表いたしました平成23年11月期（平成22年12月1日～平成23年11月30日）の業績予想を修正しております。

当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益への影響はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	495,830	498,084
受取手形及び売掛金	2,468,939	3,523,119
製品	89,311	89,865
仕掛品	969,575	984,219
原材料及び貯蔵品	296,301	290,361
その他	422,710	646,262
貸倒引当金	—	△258
流動資産合計	4,742,670	6,031,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,686,254	2,774,026
機械装置及び運搬具(純額)	1,766,385	1,895,499
土地	3,689,395	3,689,395
その他(純額)	497,059	458,025
有形固定資産合計	8,639,094	8,816,946
無形固定資産	25,528	26,832
投資その他の資産		
投資有価証券	993,671	1,065,708
その他	835,573	852,526
投資その他の資産合計	1,829,244	1,918,234
固定資産合計	10,493,867	10,762,013
資産合計	15,236,537	16,793,668
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,387,640	2,330,064
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,900,875	2,019,440
未払金	1,186,719	1,603,041
未払法人税等	18,180	20,962
賞与引当金	8,029	13,752
その他	596,892	693,803
流動負債合計	6,798,336	8,381,064
固定負債		
長期借入金	3,523,918	3,358,038
退職給付引当金	530,667	548,348
役員退職慰労引当金	215,040	215,040
固定負債合計	4,269,626	4,121,427
負債合計	11,067,963	12,502,492

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	2,388,156	2,447,939
自己株式	△3,505	△3,505
株主資本合計	4,190,049	4,249,832
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21,476	41,344
評価・換算差額等合計	△21,476	41,344
純資産合計	4,168,573	4,291,176
負債純資産合計	15,236,537	16,793,668

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)
売上高	9,278,833	7,314,146
売上原価	8,440,900	6,831,670
売上総利益	837,932	482,476
販売費及び一般管理費	565,461	511,390
営業利益又は営業損失(△)	272,471	△28,913
営業外収益		
受取利息	2,019	110
受取配当金	9,709	12,343
持分法による投資利益	3,238	—
助成金収入	65,661	70,153
その他	44,087	14,667
営業外収益合計	124,716	97,273
営業外費用		
支払利息	35,337	29,660
その他	1,439	16,624
営業外費用合計	36,776	46,285
経常利益	360,410	22,074
特別利益		
貸倒引当金戻入額	221	258
投資有価証券売却益	1,650	12,009
固定資産受贈益	2,000	—
特別利益合計	3,871	12,268
特別損失		
前期損益修正損	—	23,719
固定資産除却損	1,651	24,133
投資有価証券評価損	63,319	—
その他	—	4,120
特別損失合計	64,970	51,973
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	299,311	△17,629
法人税、住民税及び事業税	34,905	13,846
法人税等調整額	94,398	△17,371
法人税等合計	129,304	△3,524
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△14,105
四半期純利益又は四半期純損失(△)	170,007	△14,105

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	299,311	△17,629
減価償却費	504,024	432,278
貸倒引当金の増減額(△は減少)	185	△258
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,328	△5,723
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△48,838	△17,680
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,000	—
デリバティブ評価損益(△は益)	△3,518	8,690
投資有価証券評価損益(△は益)	63,319	—
受取利息及び受取配当金	△11,729	△12,453
支払利息	35,337	29,660
持分法による投資損益(△は益)	△3,238	—
固定資産除売却損益(△は益)	1,651	24,133
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,650	△12,009
売上債権の増減額(△は増加)	△449,665	1,054,180
たな卸資産の増減額(△は増加)	69,911	9,257
仕入債務の増減額(△は減少)	△370,678	△942,424
未払金の増減額(△は減少)	193,782	△419,823
未払消費税等の増減額(△は減少)	56,696	△65,810
その他	416,747	176,520
小計	770,979	240,906
利息及び配当金の受取額	14,668	14,159
利息の支払額	△34,632	△29,225
法人税等の支払額	△20,827	△14,655
法人税等の還付額	162,864	4,868
営業活動によるキャッシュ・フロー	893,052	216,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△154,294	△268,888
無形固定資産の取得による支出	△880	△4,834
投資有価証券の売却による収入	53,420	12,009
差入保証金の回収による収入	—	44,000
貸付けによる支出	△6,436	△600
貸付金の回収による収入	1,300	3,546
その他の支出	△525	△4,947
その他の収入	472	4,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,942	△215,677
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,100,000	—
長期借入れによる収入	1,950,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,418,415	△1,152,685
配当金の支払額	△71	△45,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	△568,486	1,695
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,465	△4,324
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	229,089	△2,253
現金及び現金同等物の期首残高	470,228	498,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	699,317	495,830

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

	自動車部品事業 (千円)	配電盤事業 (千円)	ロボットシステム事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	6,751,377	848,564	1,447,981	230,909	9,278,833	—	9,278,833
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,488	211,064	32,955	1,527	249,034	(249,034)	—
計	6,754,866	1,059,628	1,480,936	232,437	9,527,868	(249,034)	9,278,833
営業利益	62,037	25,464	118,393	64,321	270,216	2,255	272,471

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品又は内容

事業区分	主要製品又は内容
自動車部品事業	フロア(フロント・リア)、ピラー(フロント・センタ)、マフラー、フード、センタメンバ、サスペンションアーム等
配電盤事業	分電盤、制御盤、FAボックス、盤用キャビネット等
ロボットシステム事業	産業用ロボット(ユニロボ)、自動化システム、制御装置、情報通信機器等
その他の事業	人材教育及び研修事業

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、「自動車部品事業」、「配電盤事業」及び「ロボットシステム事業」の3つを報告セグメントとしております。

「自動車部品事業」は、フロア、ピラー、マフラー、フード、センタメンバ、サスペンションアーム等の自動車部品を製造販売しております。

「配電盤事業」は、分電盤、制御盤、FAボックス、盤用キャビネット等の製造販売をしております。

「ロボットシステム事業」は、産業用ロボット(ユニロボ)、自動化システム、制御装置、情報通信機器等を製造販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 事業	配電盤事業	ロボットシ ステム事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,922,465	809,269	1,363,986	7,095,721	218,425	7,314,146	—	7,314,146
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,247	96,305	72,371	171,924	1,946	173,871	△173,871	—
計	4,925,713	905,574	1,436,357	7,267,645	220,372	7,488,018	△173,871	7,314,146
セグメント利益 又は損失(△)	△173,749	△24,822	115,894	△82,676	51,692	△30,983	2,070	△28,913

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材教育及び研修事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,070千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成23年11月期第2四半期 決算発表参考資料

1. 連結業績の推移

(1) 第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	'08(H20)年11月期		'09(H21)年11月期		'10(H22)年11月期		'11(H23)年11月期	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
売上高	11,617	103.2%	6,297	54.2%	9,278	147.3%	7,314	78.8%
営業利益	621	104.0%	△319	—	272	—	△28	—
経常利益	612	103.2%	△268	—	360	—	22	6.1%
四半期純利益	369	175.4%	△160	—	170	—	△14	—

(2) 通期

	'08(H20)年11月期		'09(H21)年11月期		'10(H22)年11月期		'11(H23)年11月期(予想)	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
売上高	23,307	102.3%	13,956	59.9%	18,471	132.3%	16,200	87.7%
営業利益	926	80.1%	△387	—	346	—	110	31.7%
経常利益	897	78.8%	△324	—	487	—	180	36.9%
当期純利益	274	51.5%	△282	—	266	—	80	30.1%

2. 事業別売上高

(1) 第2四半期累計期間

	'08(H20)年11月期		'09(H21)年11月期		'10(H22)年11月期		'11(H23)年11月期	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
自動車部品	7,785	105.1%	4,197	53.9%	6,751	160.8%	4,922	72.9%
配電盤	1,146	81.4%	1,017	88.7%	848	83.4%	809	95.4%
ロボットシステム	2,471	112.9%	897	36.3%	1,447	161.4%	1,363	94.2%
その他	213	83.6%	184	86.1%	230	125.3%	218	94.6%
合計	11,617	103.2%	6,297	54.2%	9,278	147.3%	7,314	78.8%

(2) 下期(6月から11月)

	'08(H20)年11月期		'09(H21)年11月期		'10(H22)年11月期		'11(H23)年11月期(予想)	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
自動車部品	7,875	104.1%	5,989	76.0%	6,573	109.8%	6,777	103.1%
配電盤	1,188	96.8%	970	81.6%	728	75.1%	790	108.5%
ロボットシステム	2,425	95.5%	557	23.0%	1,763	316.6%	1,236	70.1%
その他	200	104.1%	143	71.5%	127	89.0%	81	64.0%
合計	11,690	101.4%	7,659	65.5%	9,192	120.0%	8,885	96.7%

(3) 通期

	'08(H20)年11月期		'09(H21)年11月期		'10(H22)年11月期		'11(H23)年11月期(予想)	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
自動車部品	15,660	104.6%	10,187	65.0%	13,324	130.8%	11,700	87.8%
配電盤	2,335	88.6%	1,987	85.1%	1,577	79.3%	1,600	101.5%
ロボットシステム	4,897	103.6%	1,454	29.7%	3,211	220.8%	2,600	81.0%
その他	414	92.4%	327	79.1%	358	109.4%	300	83.7%
合計	23,307	102.3%	13,956	59.9%	18,471	132.3%	16,200	87.7%

3. 自動車部品事業の売上

(1) 第2四半期累計期間

	'08(H20)年11月期			'09(H21)年11月期			'10(H22)年11月期			'11(H23)年11月期		
	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比
三菱自動車	3,128	102%	40%	1,042	33%	25%	2,568	246%	38%	1,813	71%	37%
トヨタ系	4,656	107%	60%	3,154	68%	75%	4,182	133%	62%	3,108	74%	63%

(2) 下期(6月から11月)

	'08(H20)年11月期			'09(H21)年11月期			'10(H22)年11月期			'11(H23)年11月期(予想)		
	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比
三菱自動車	2,834	93%	36%	1,967	69%	33%	2,454	125%	37%	2,036	83%	30%
トヨタ系	5,040	111%	64%	4,021	80%	67%	4,119	102%	63%	4,741	115%	70%

(3) 通期

	'08(H20)年11月期			'09(H21)年11月期			'10(H22)年11月期			'11(H23)年11月期(予想)		
	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比	金額	前年比	構成比
三菱自動車	5,963	98%	38%	3,010	50%	30%	5,022	167%	38%	3,850	77%	33%
トヨタ系	9,697	109%	62%	7,176	74%	70%	8,301	116%	62%	7,850	95%	67%

(注)構成比は自動車部品事業の売上高に対する比率です。

4. 設備投資

(1) 第2四半期累計期間

	'08(H20)年11月期	'09(H21)年11月期	'10(H22)年11月期	'11(H23)年11月期
設備投資額	1,778	220	197	272
減価償却費	536	628	504	432

(2) 通期

	'08(H20)年11月期	'09(H21)年11月期	'10(H22)年11月期	'11(H23)年11月期(予想)
設備投資額	2,448	331	347	500
減価償却費	1,159	1,241	1,011	900

5. 人員

	'08(H20)年11月期	'09(H21)年11月期	'10(H22)年11月期	'11(H23)年11月期(予想)
第2四半期平均人員	552名	526名	525名	517名
通期平均人員	558名	525名	513名	517名

※平均人員=各月末時点の人員合計を月数で除して算出。

6. 配当状況

	'08(H20)年11月期	'09(H21)年11月期	'10(H22)年11月期	'11(H23)年11月期(予想)
第2四半期末配当	8.00円	0.00円	0.00円	0.00円
期末配当	0.00円	0.00円	8.00円	3.00円
年間配当	8.00円	0.00円	8.00円	3.00円

以上